

PRESS RELEASE

平成 31 年 1 月 25 日
産業振興部観光商工課

【年末年始の観光客入込客数について】

今年度の年末年始については天候に恵まれ、期間中（6日間）の市内の観光施設、宿泊施設、主要駅とも前年比増となりました。

主に入込数を増やした観光施設は、道の駅「伊勢志摩」が34.0%増の8,744人、志摩スペイン村パルケエスパーニャが18.2%増の26,000人、伊勢志摩サミット記念館「サミエール」が7.3%増の4,013人となっています。

また、宿泊客数については調査対象24施設において、対前年比3.0%増の31,903人となりました。天候に恵まれたことに加え、平成最後の年末年始であったこともあり、伊勢神宮における三が日の参拝者数が5年ぶりに50万人を超えたことも、入込客増加の1つの要因であったと考えております。

調査結果は下記の通りです。

記

調査期間：平成30年12月29日～平成31年1月3日の6日間

	H30 年度	H29 年度	対前年比
観光施設 (15 施設)	53,470 人	44,522 人	20.1% 増
宿泊施設 (24 施設)	31,903 人	30,969 人	3.0% 増
主要駅 (3 駅)	16,531 人	16,308 人	1.4% 増

（ ）内は調査対象施設数。

志摩スペイン村のみ平成30年12月31日～平成31年1月3日（4日間）の入館者数。

宿泊施設については各施設名及び予約者数を公表しない条件で協力いただいています。

主要駅は志摩磯部、鵜方、賢島の3駅。

問い合わせ：志摩市観光商工課
（担当）森本・西崎
TEL：0599-44-0005